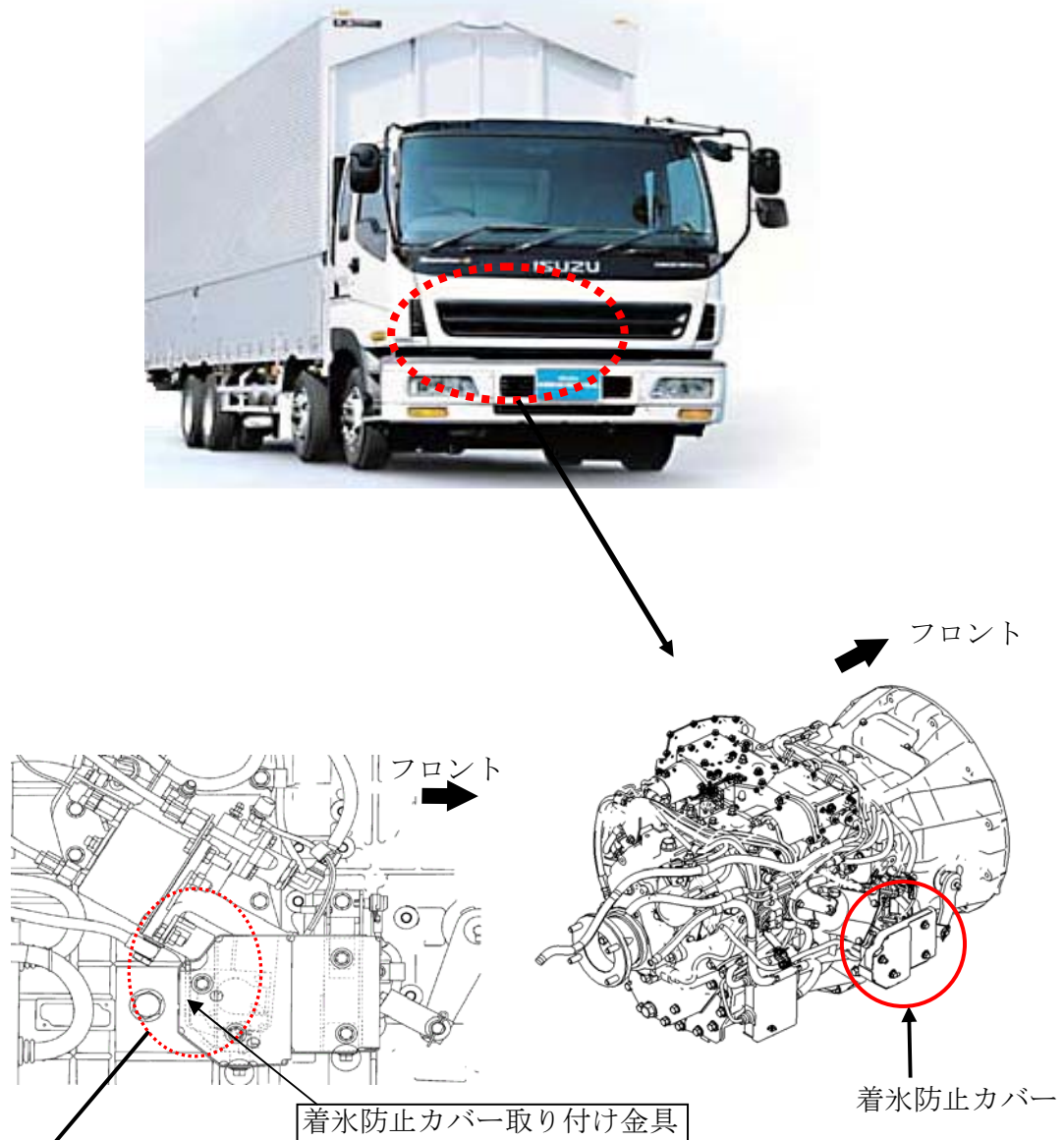


改善箇所説明図②



機械式自動変速装置付き車両において、クラッチストロークセンサ部への着氷を防止するカバーの取り付け金具の強度が不足しているものが組み付けられたため、走行中の車両振動等により、当該金具が破損することがある。そのため、当該センサ部に着氷して、そのまま使用を続けると、最悪の場合、ストロークセンサが損傷し、クラッチの接続ができず、走行不能となるおそれがある。

改善の内容：全車両、当該金具を正規品と交換する。

識別：コントロールユニット（ECU）カバーの右上部に黄色ペイントを塗布する。

注： は交換部品を示す。